

伝わったから、選ぶ楽しさへ

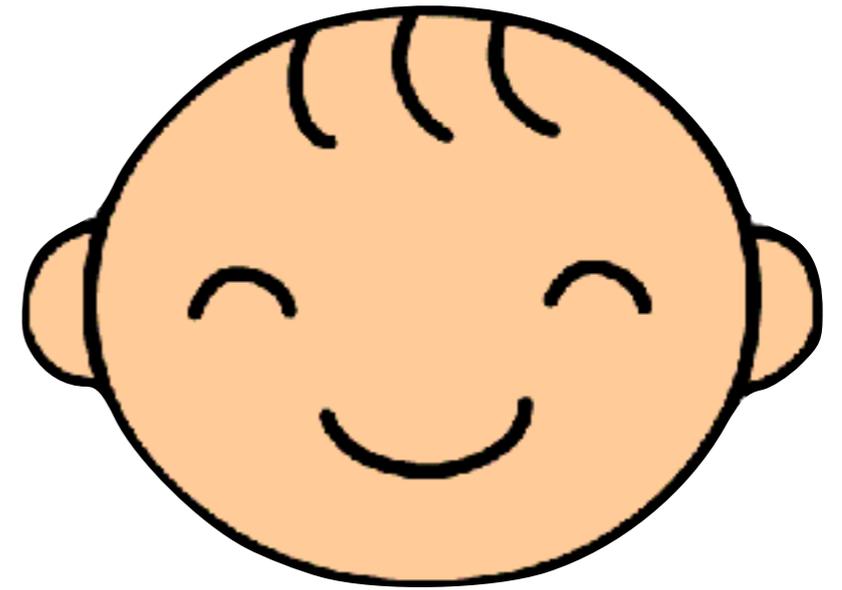
～写真をタッチしてしたいことを伝えよう～

大分県立別府支援学校鶴見校

渡辺 耕平

Yさんについて

- ・ 小学部 2 年生 男児
- ・ 知的障がい 肢体不自由
精神運動発達遅滞
- ・ 身障者手帳第 2 種 6 級
- ・ 隣接するセンターに入所



- ・ 昨年度から自立歩行できるようになってきつつある
- ・ 有意味の発語はまだないが、（立って、これ入りますか？、おいで）などはこちらの身振りでわかっていることもある。

Yさんが好きなこと

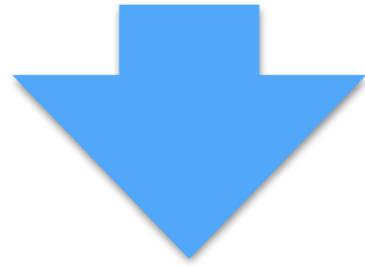
大好きな活動



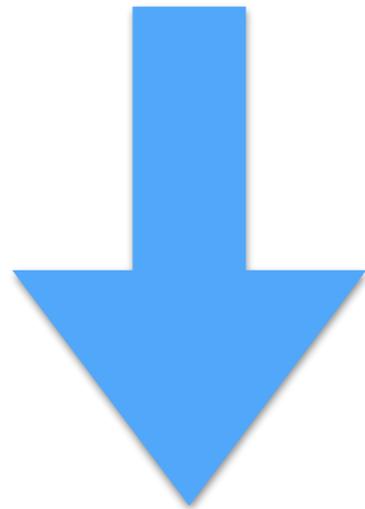
- 歩き始めたので、歩きたい！
- 音楽が好きなので、キーボードで遊びたい！
- 絵本を読んでもらいたい！

コミュニケーションの傾向

表出がとてても少ない



してほしい・したい

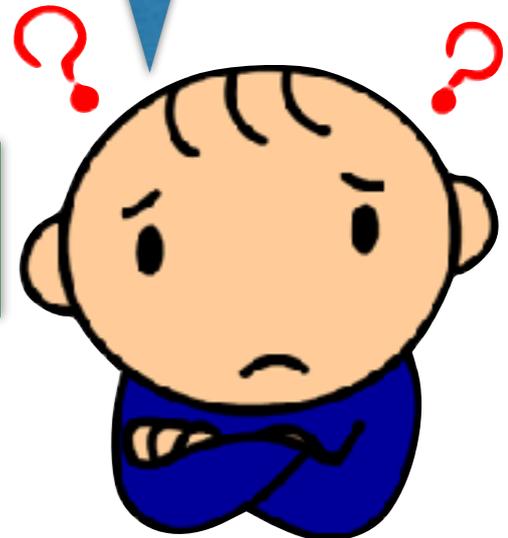


先生を
呼んでる??

何かしたい?

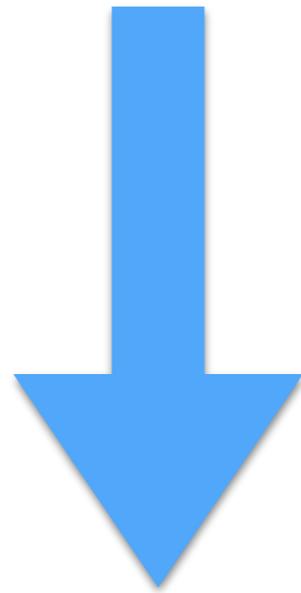
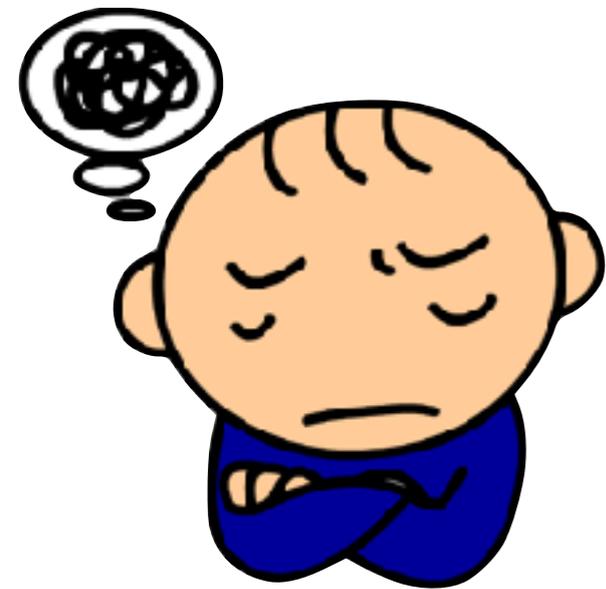
手を叩く、クレーンで伝える

先生が近くににいる時だけ



Yさんが困っていること

うまく伝わらない

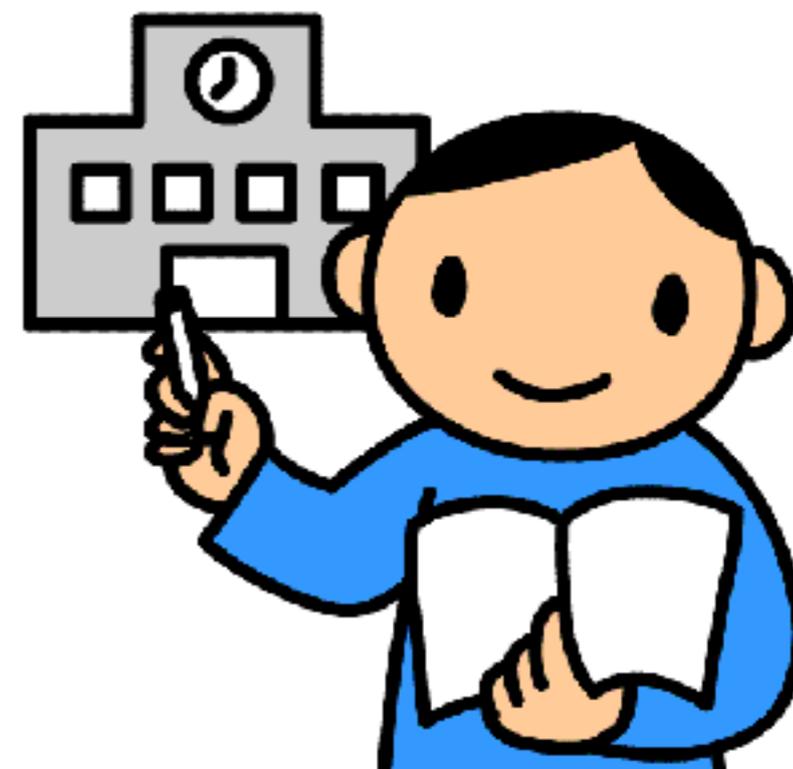
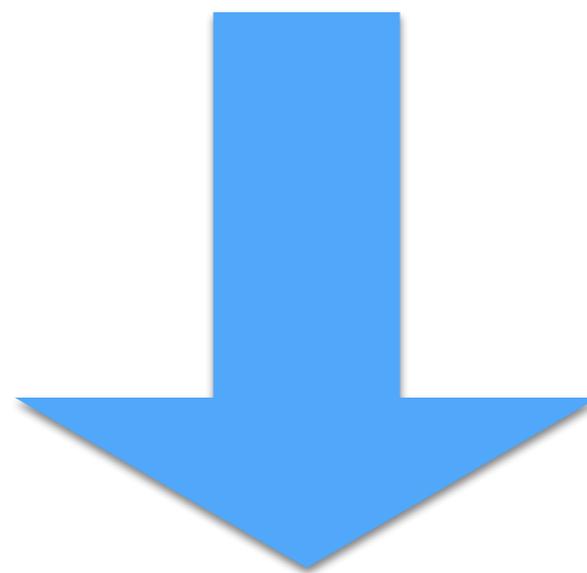


声を出して泣いたり
相手を引っ掻いたりする

要求する
行動が
あまり無い

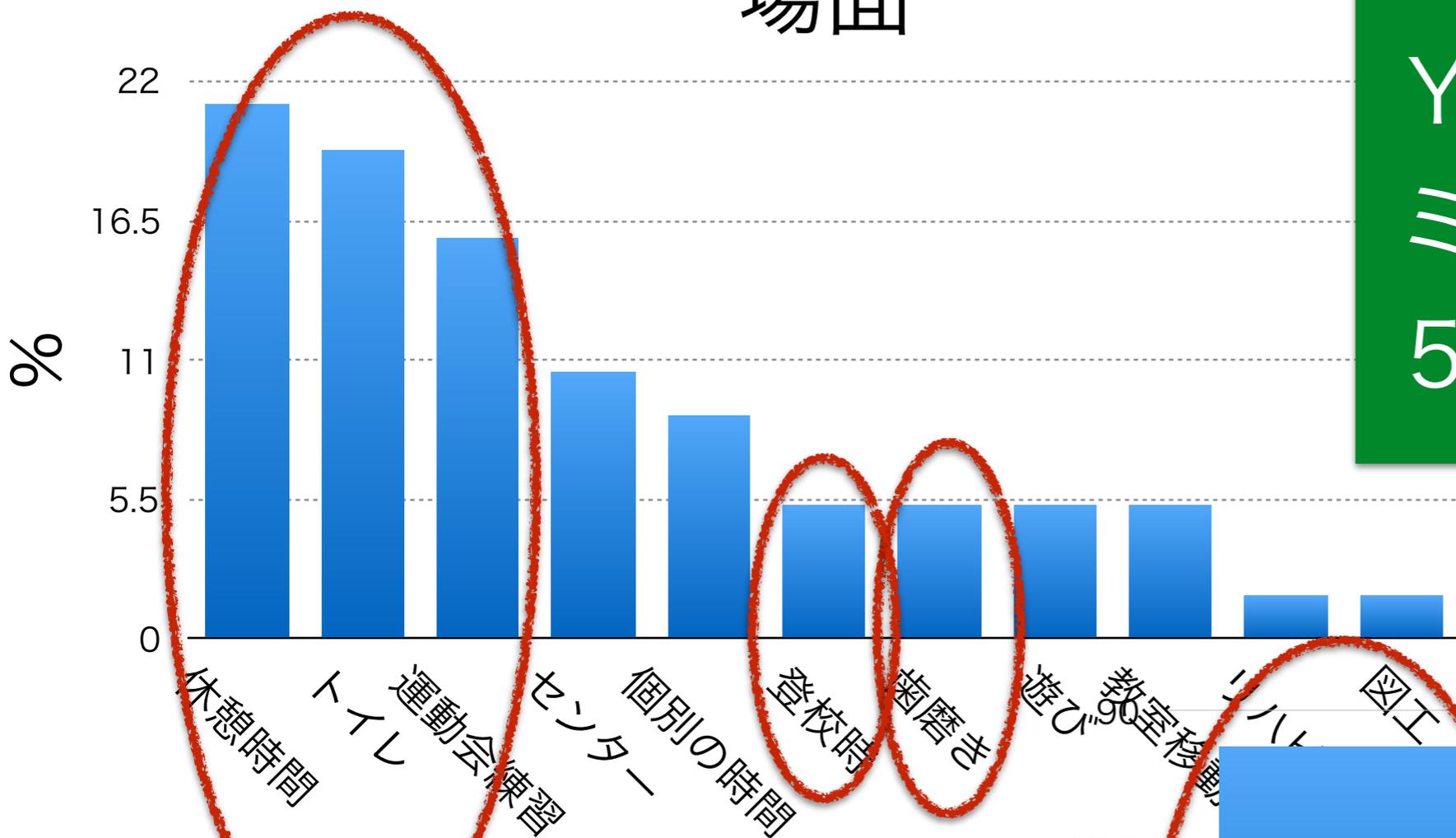
そのままじっとしてあきらめる

Yさんのコミュニケーションの傾向を
把握する



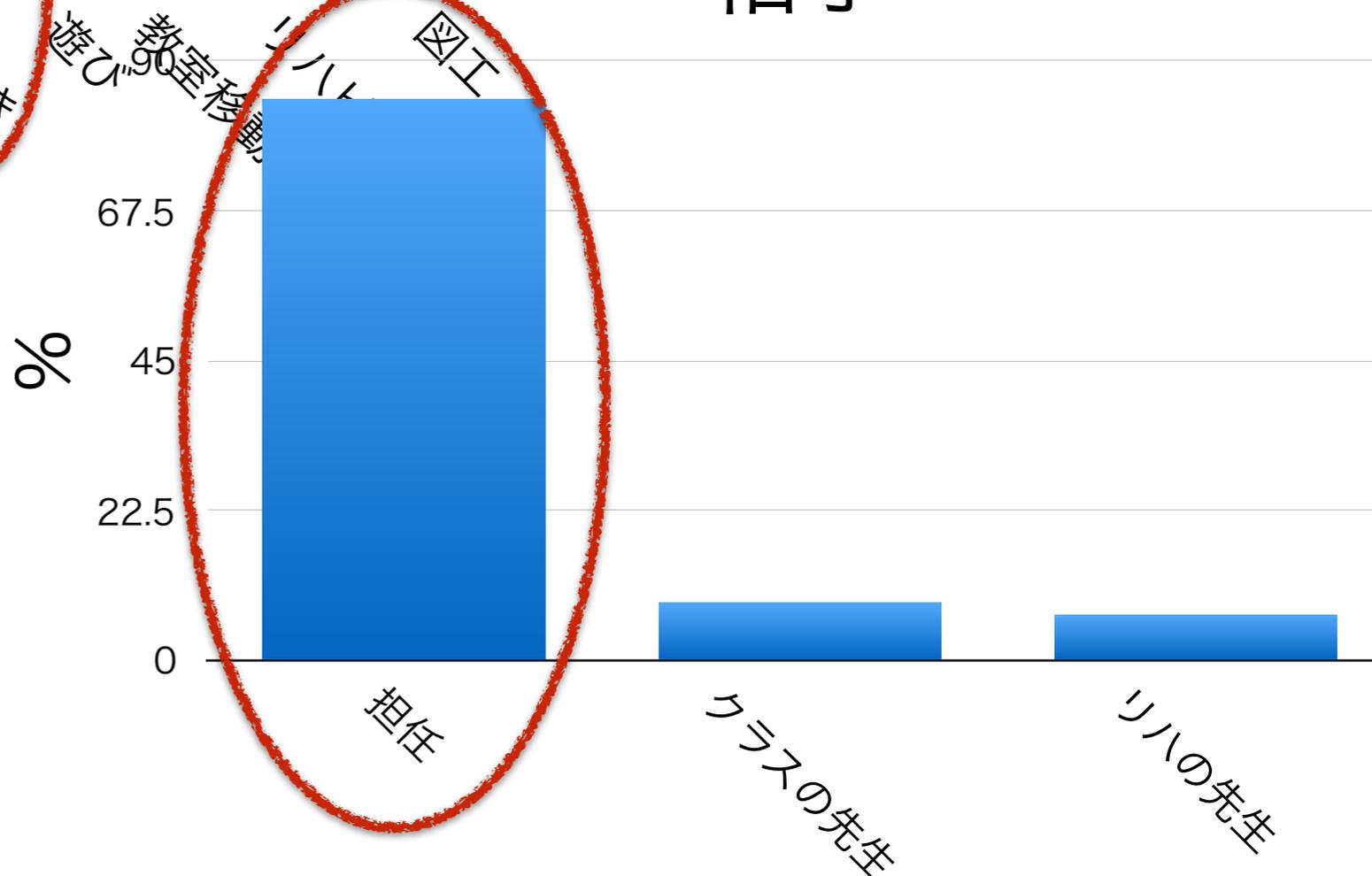
どの場面で、だれに、どのようにして、
何を伝えようとしているのかを記録

場面

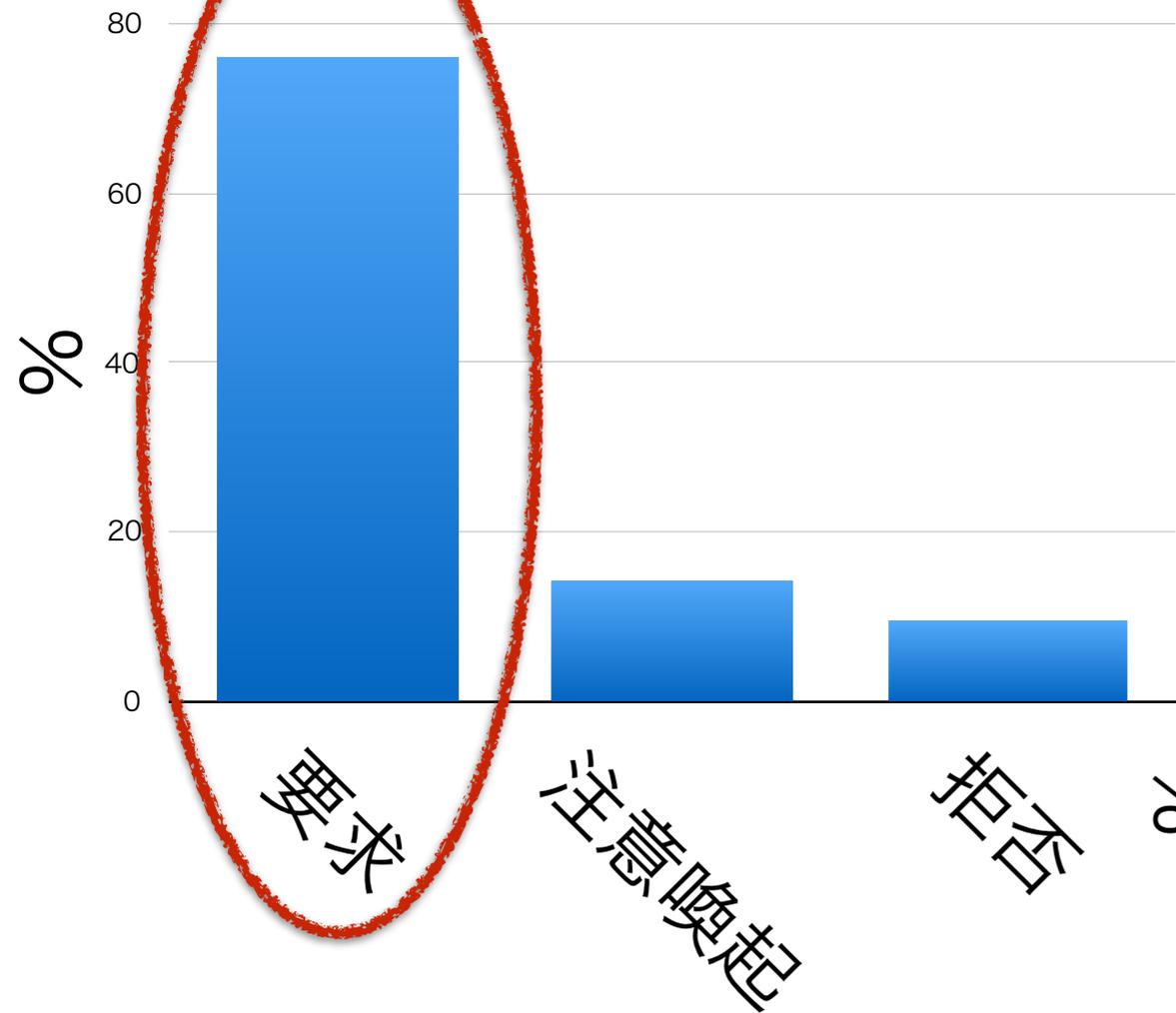


Yさんの自発的なコミュニケーションを50回程度記録した

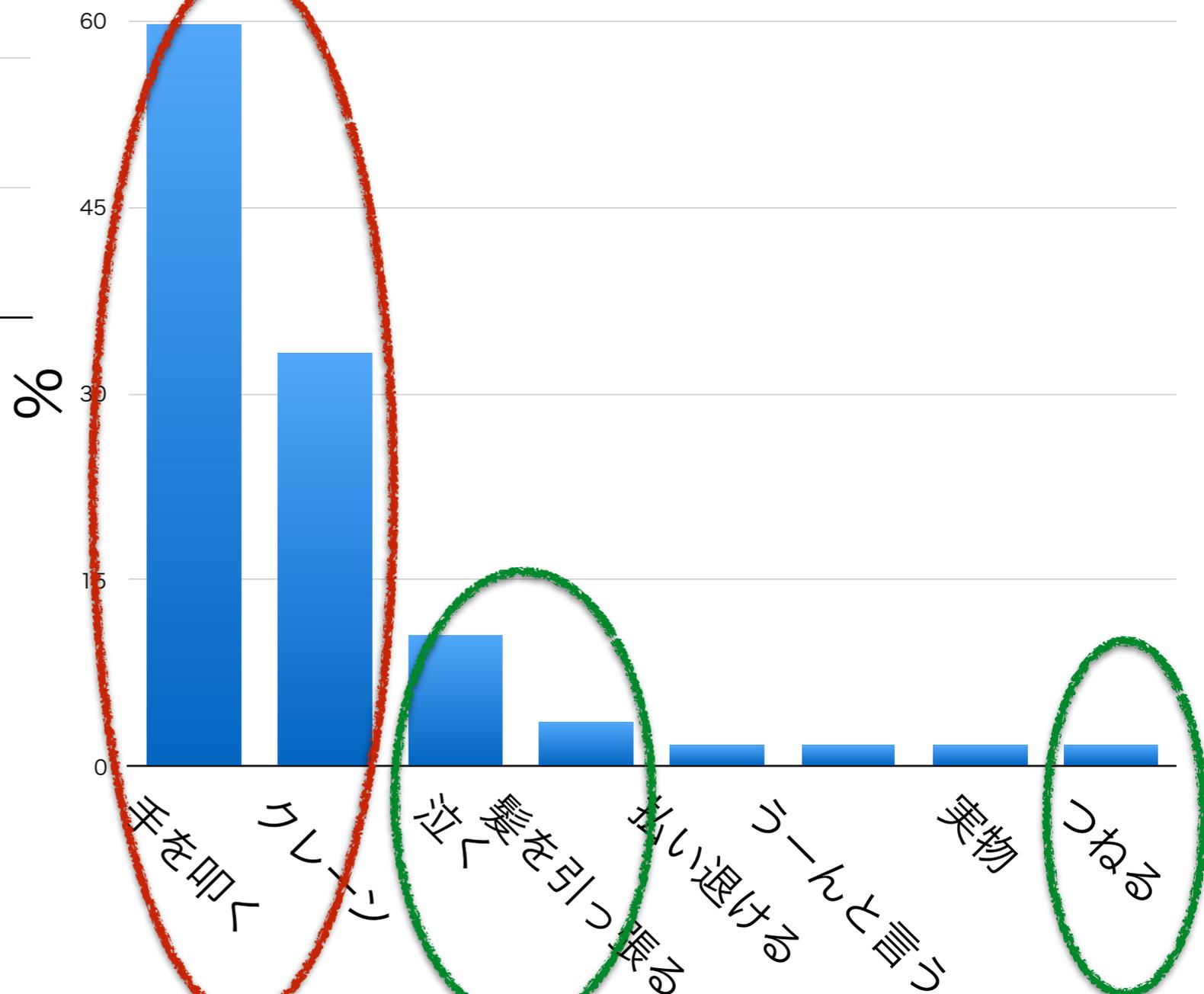
相手



機能



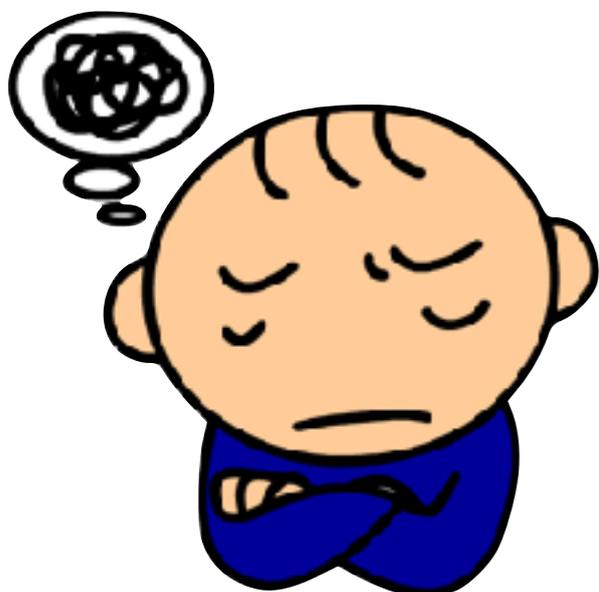
手段 (方法)



Yさんが難しいこと

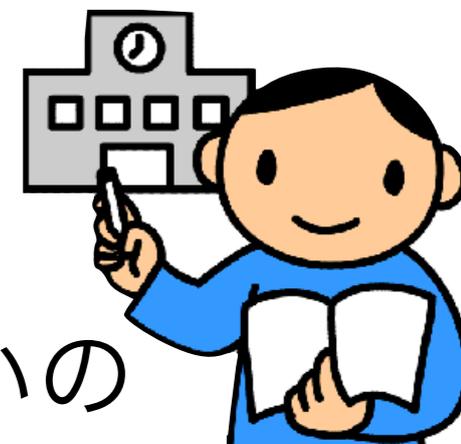
言葉で伝えられない

伝える状況が少ない

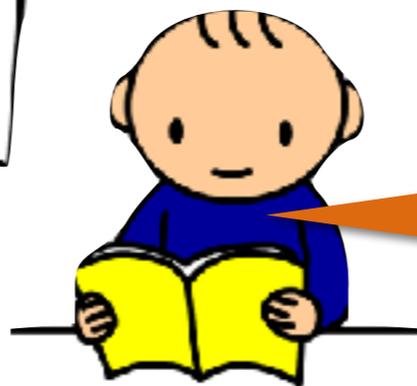
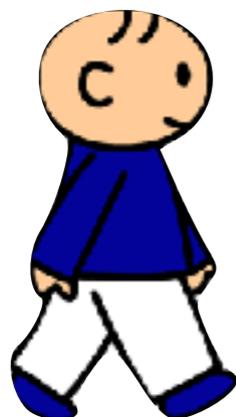


先生からは

何をしたいのか
わかりにくい



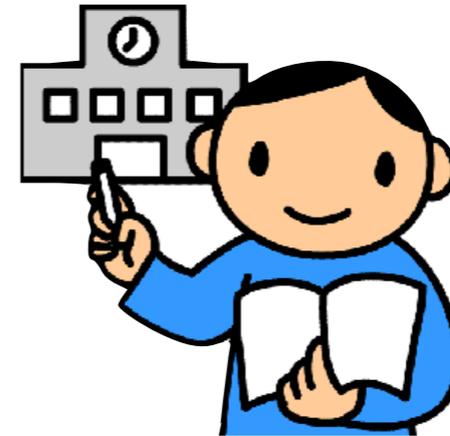
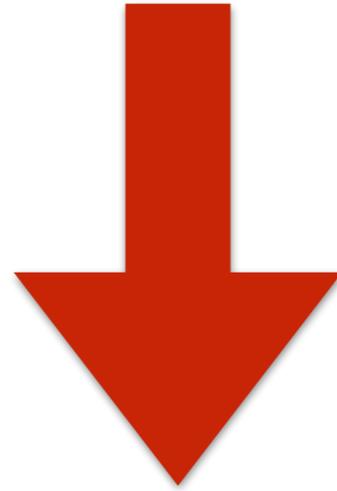
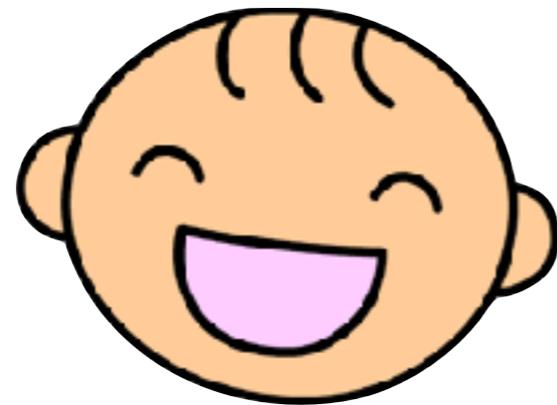
したいことができない



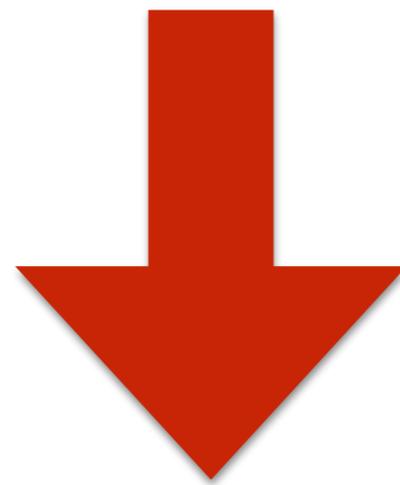
歩きたい
キーボード鳴らしたい
絵本みたいetc

伝える手段の広がり

手を叩く、クレーンで伝える



Yさんにも先生にもわかりやすい方法



視覚的に
伝えやすい

写真カードの活用

実践の方向性

場面
(状況)

登校時
休憩時間
トイレに行く

Yさんが要求したい・
したくなるような
状況づくり

相手

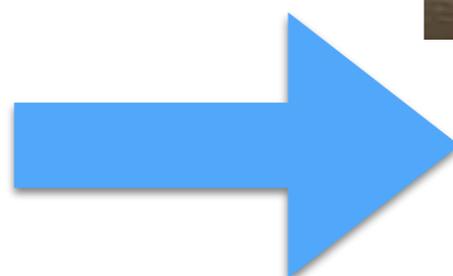
担任の先生

機能

要求

伝える手段

手を叩く
クレーン

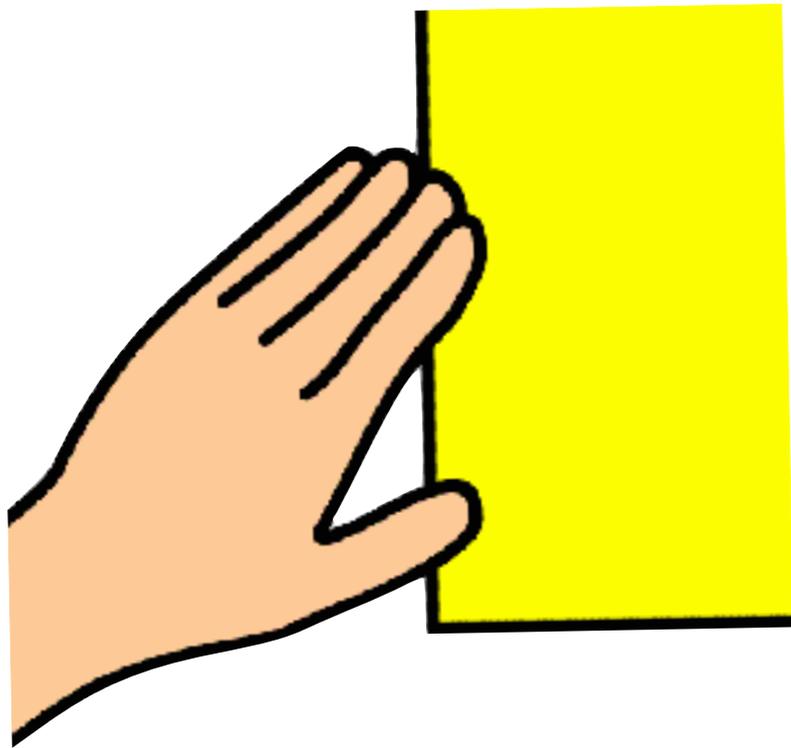


写真カード



①状況づくり

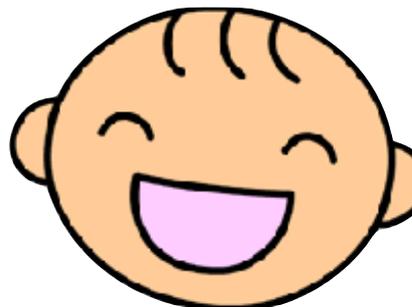
写真カードをタッチする



してほしいこと・したいことができる

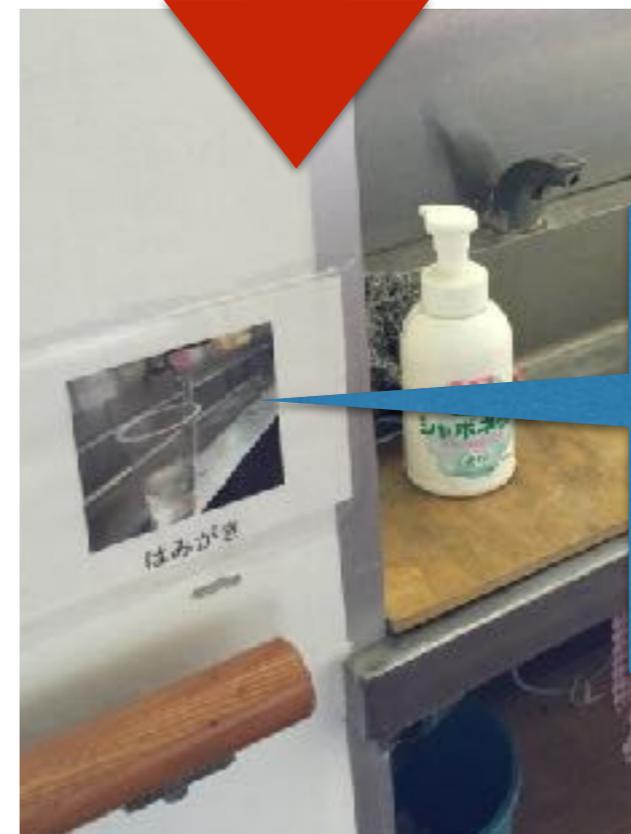
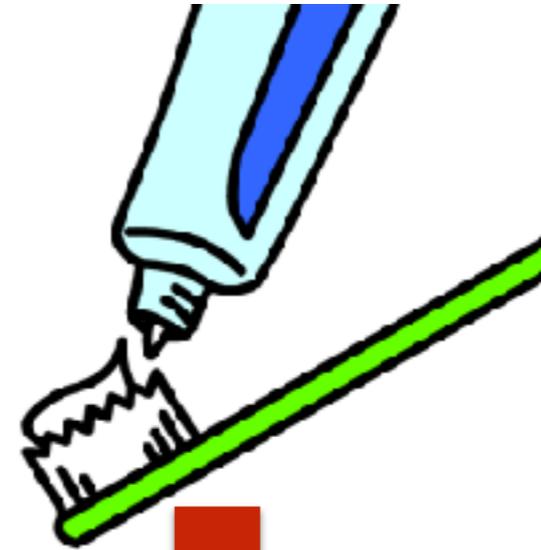
写真をタッチすると伝えることができるという因果関係

つたわった!!!



①状況づくり

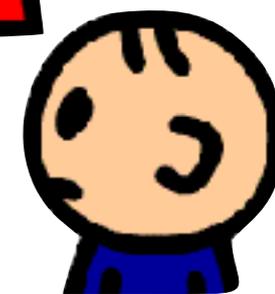
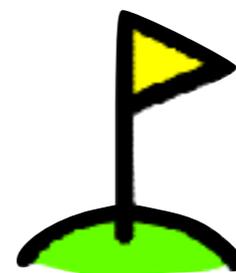
1つの場所で1つのこと



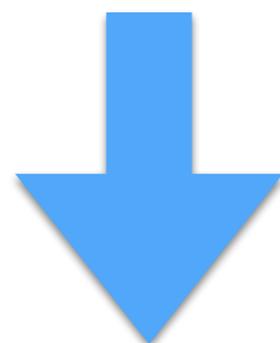
写真カード
を貼る

② 先ずは気づいてもらおう

離れた場所から呼ぶ



手を叩く



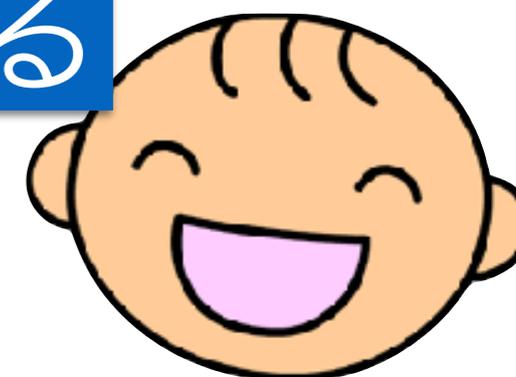
先生を呼ぶ

写真をタッチ

要求する

してほしいこと・したいことができる

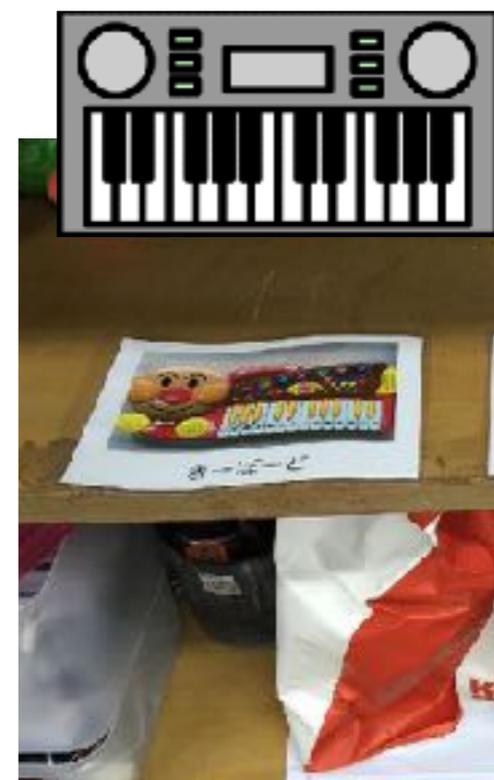
つたわった!!!



③場面を増やす

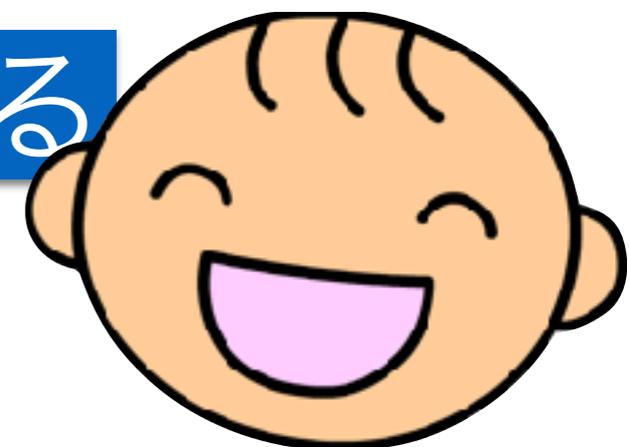
写真カードをタッチする

他の状況でも



してほしいこと・したいことができる

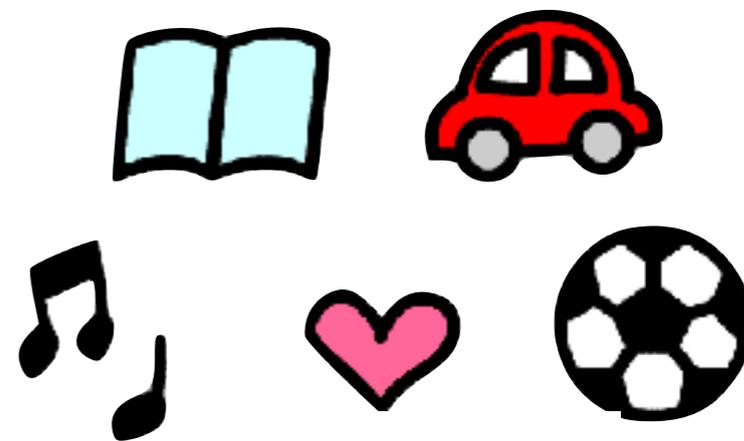
つたわった!!!



④ 選択する

1つの場面で複数から選ぶ

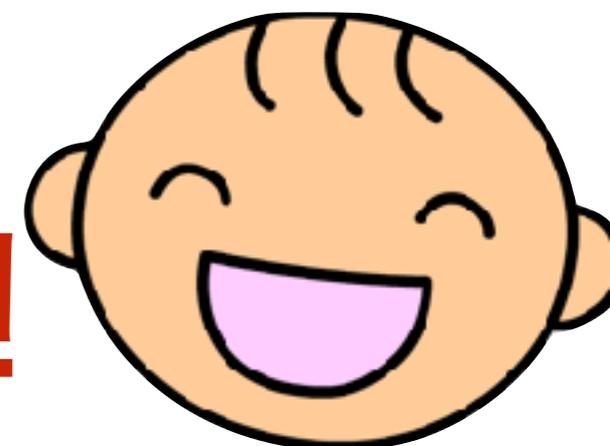
写真カードをタッチする



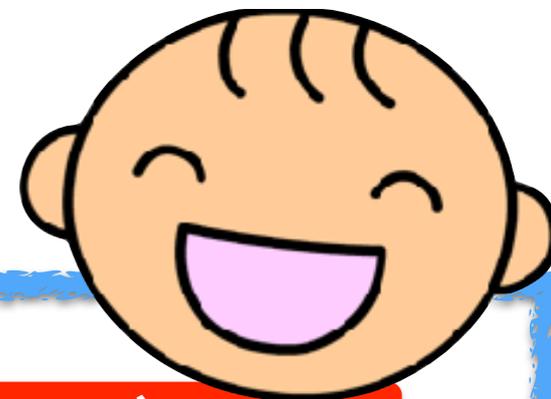
ホワイトボードに
複数の写真を貼る

休憩時間にしたいことができる

選べた・つたわった！！



実践の修正



場面
(状況)

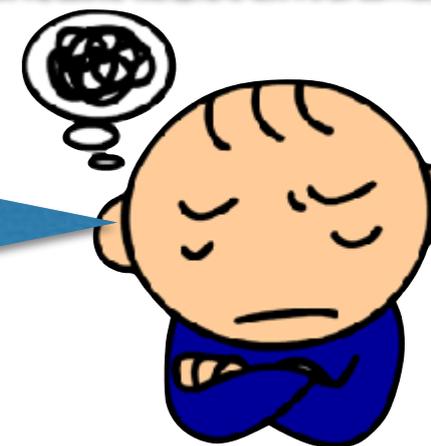
個別の時間

Yさんが
大好きな活動

相手

担任の先生

読んでもらいたい絵本
はこれでいいのかな？



機能

要求

好きな絵本を選択

伝える手段

写真を
タッチする

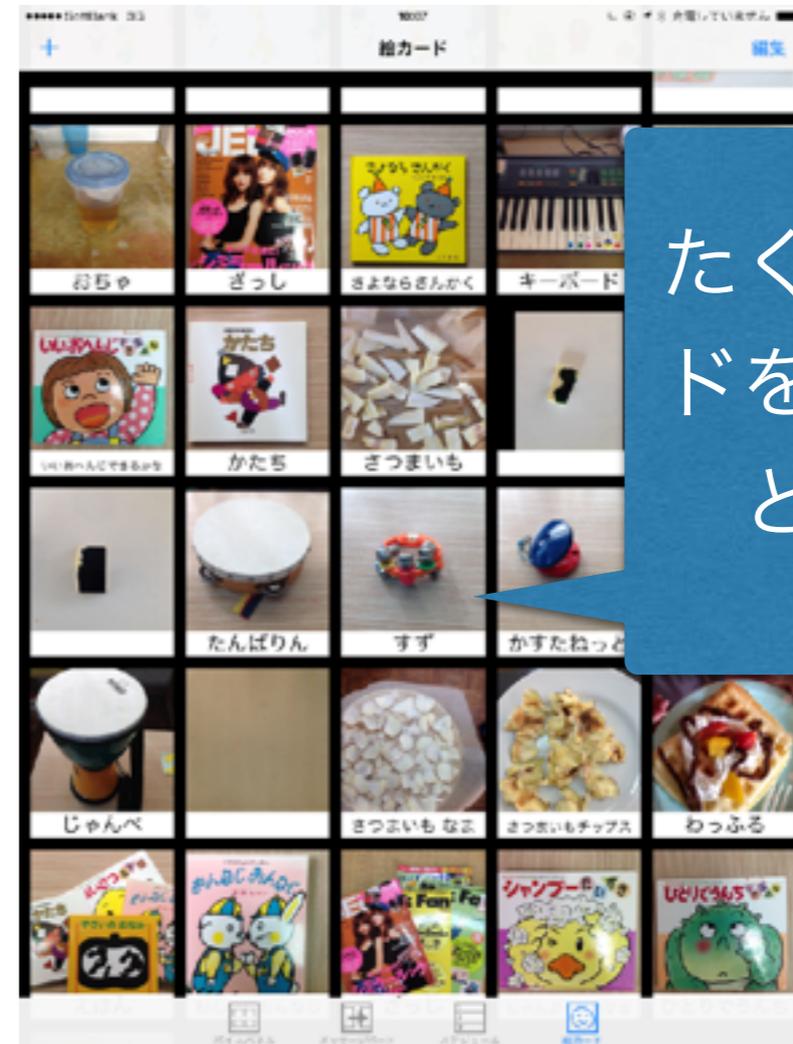
アプリの
複数の写真



活用のポイント

VOCAアプリの活用

声



たくさんのカードを保存することができる

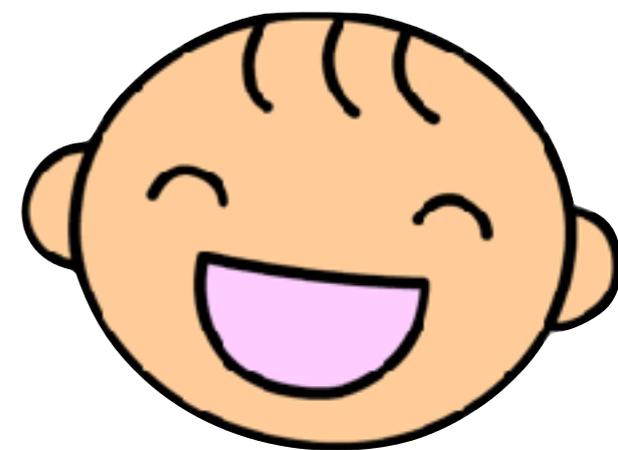
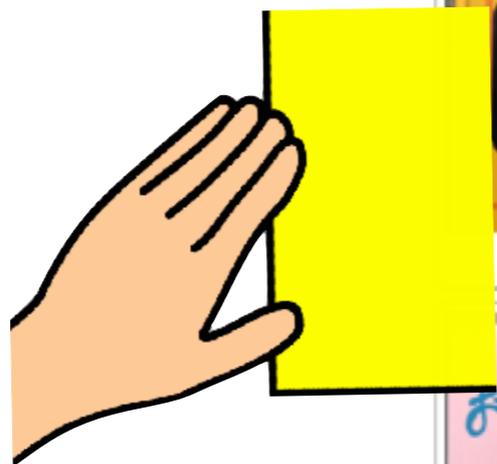
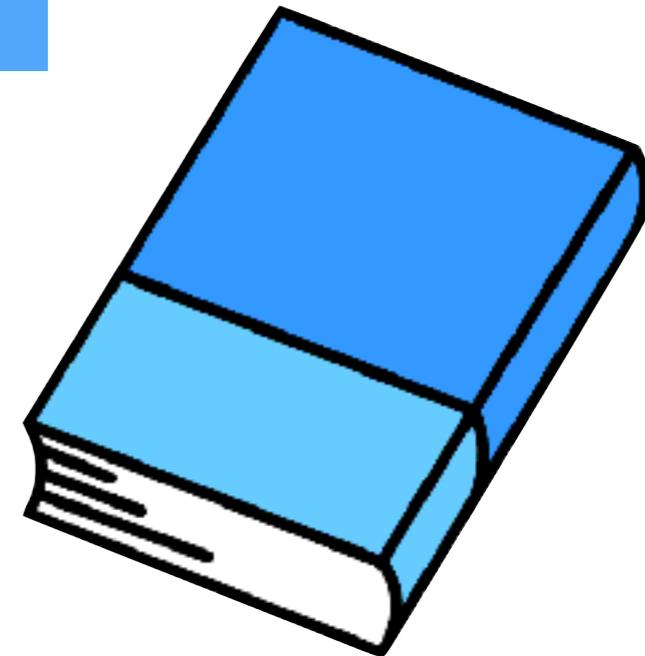
写真に文字や音声を入れることができる

「Vocaco」を使って写真を撮影して、音声を入れて
「写真カード」を作成 複数配置する

⑤好きな絵本を選ぶ

複数の絵本の写真から選ぶ

アプリの写真タッチする



好きな絵本を読んでもらうことができる

選べた・つたわった!!!

活用の工夫



絵本と明らかに違うものを取り入れたり

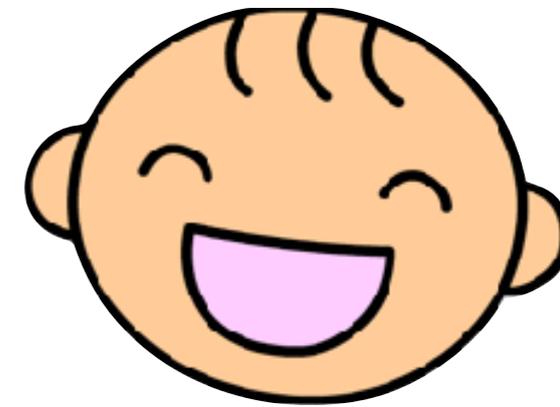


利き腕の手前は空白にしてみたり（利き腕の手前を押す傾向）



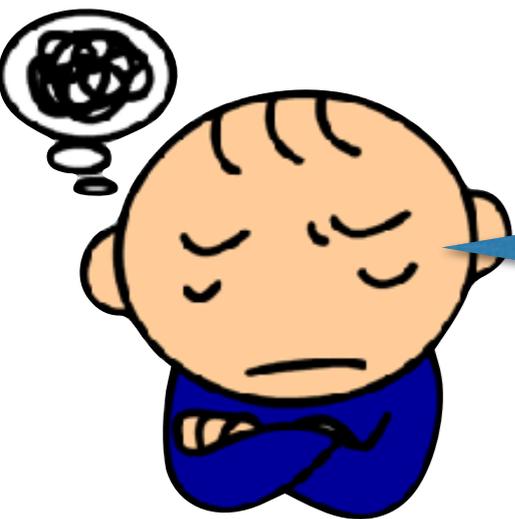
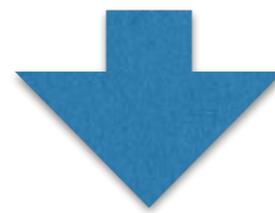
音声を
入れない
（音声に興味
が行くことも）

でも、、、



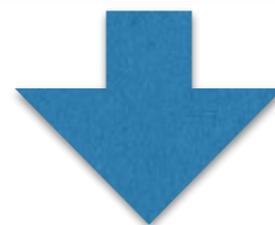
要求できるようになった

好きな絵本を選ぶようになった



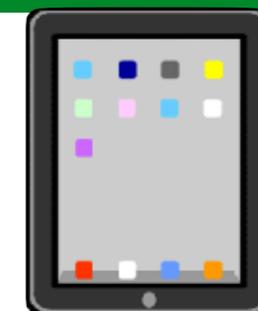
選んでも、読んでもらわないといけない

してもらおう活動



選んだ絵本を一人で楽しむことはできないか？

自分で楽しむ活動



魔法の絵本箱！！絵本を一人で楽しむ

絵本と一緒に読んでいる様子を撮影する

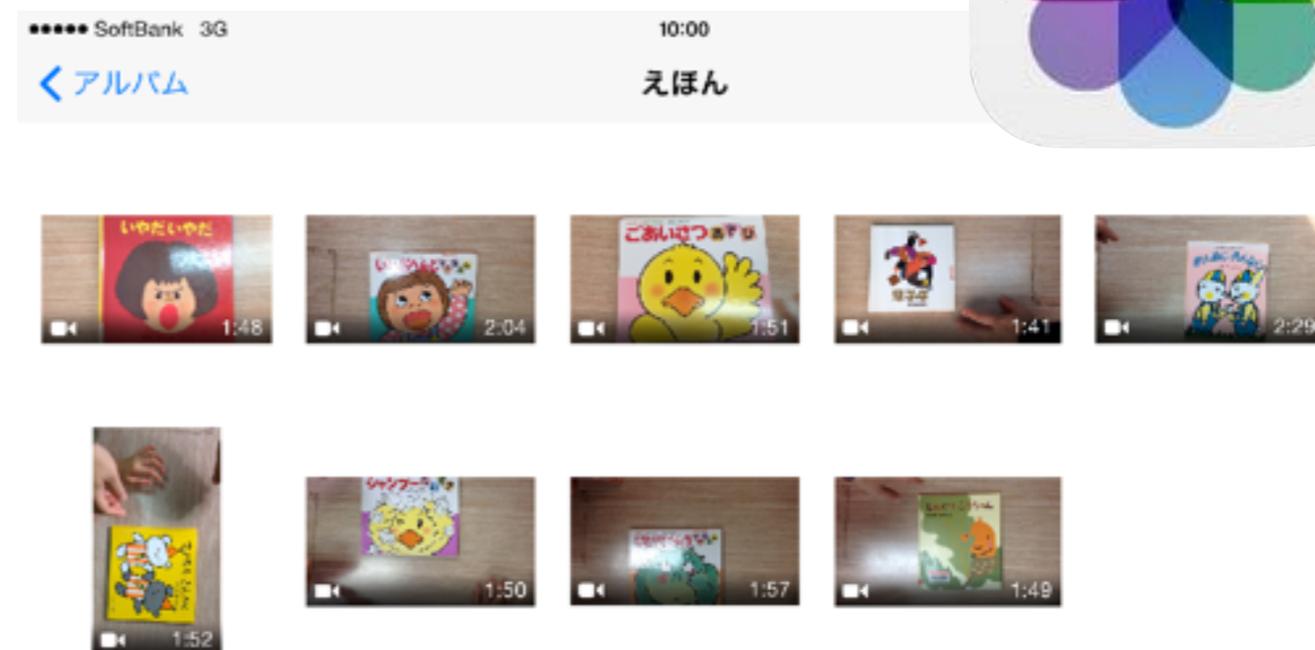
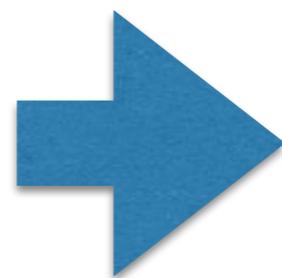


絵本動画をストック

魔法の絵本箱

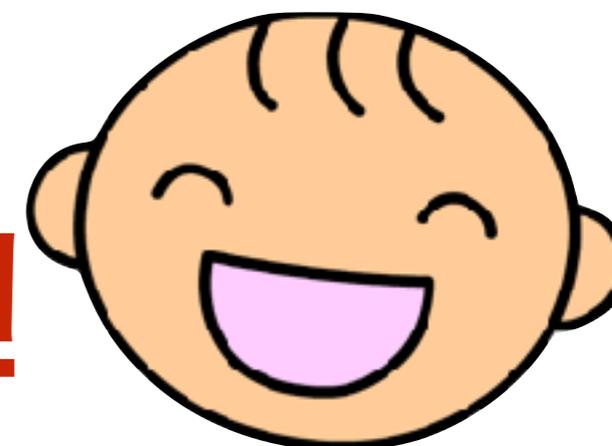
魔法の絵本箱！！絵本を一人で楽しむ

読みたい絵本を選択する



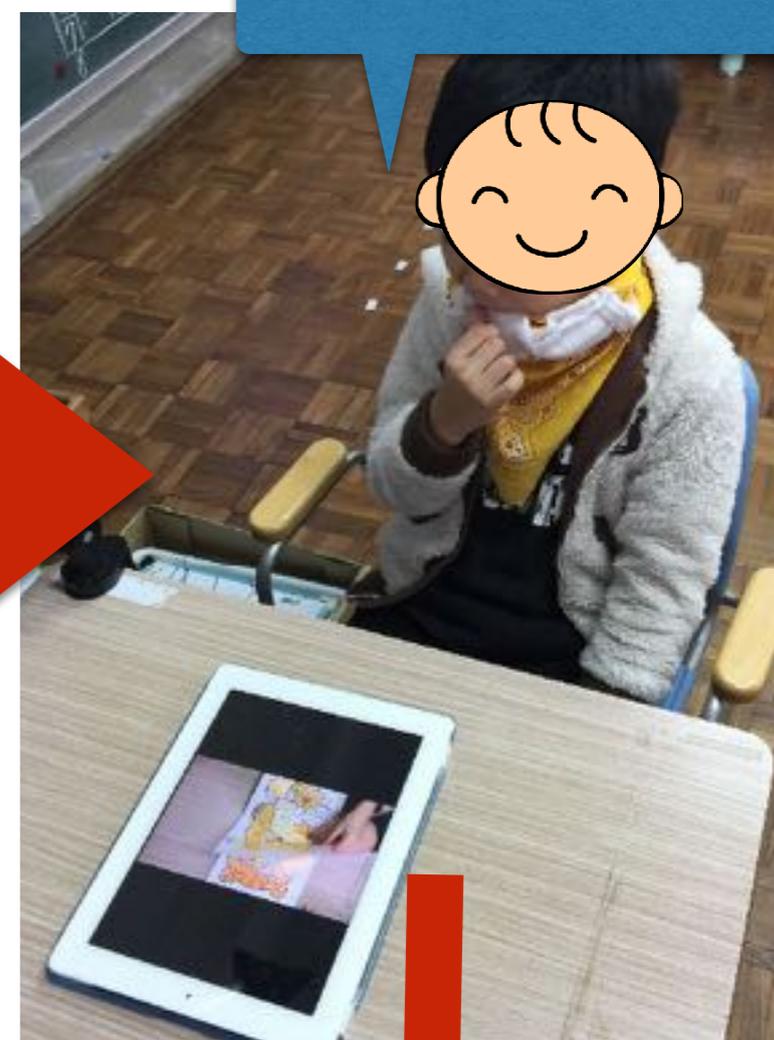
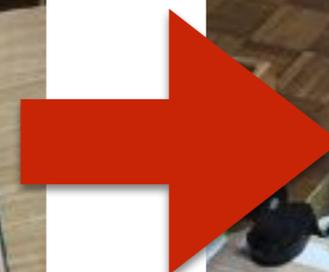
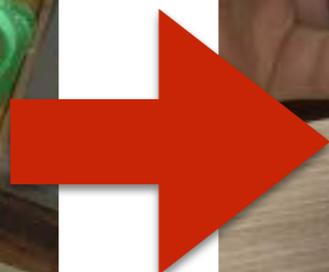
選んだ動画を再生する

ひとりで楽しめた！！



魔法の絵本箱！！絵本を一人で楽しむ

一人で



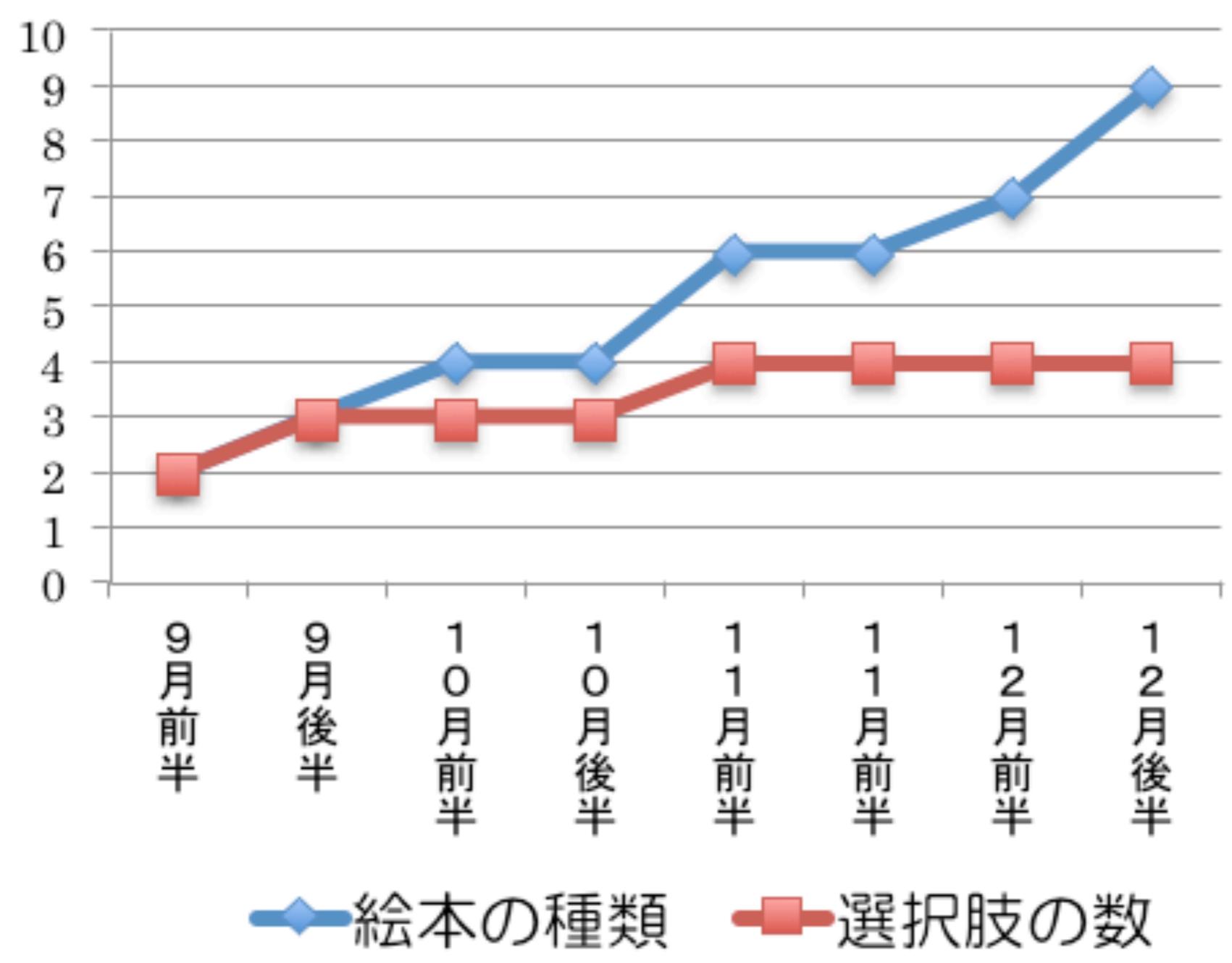
動画を撮影

絵本を選ぶ

動画を楽しむ

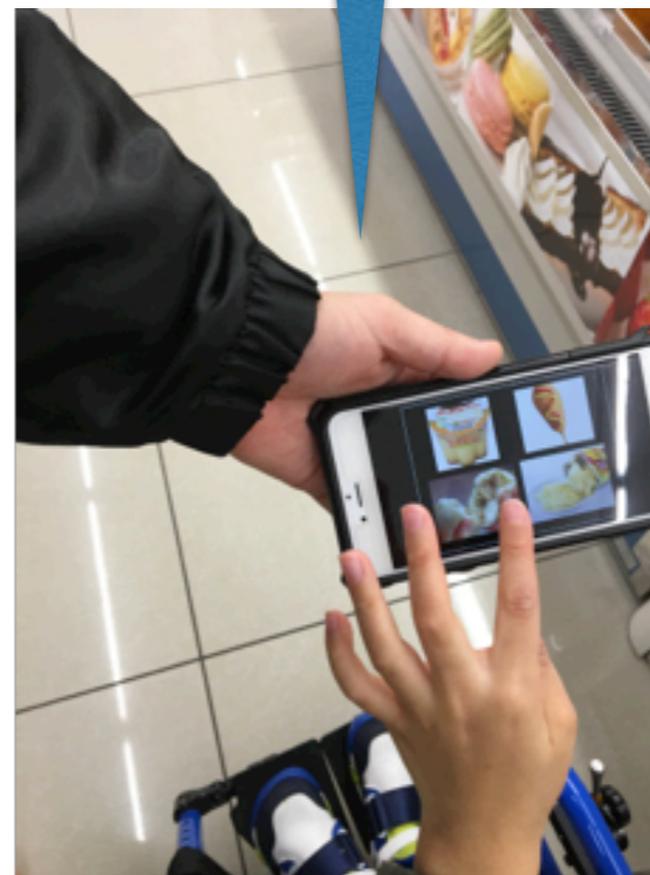
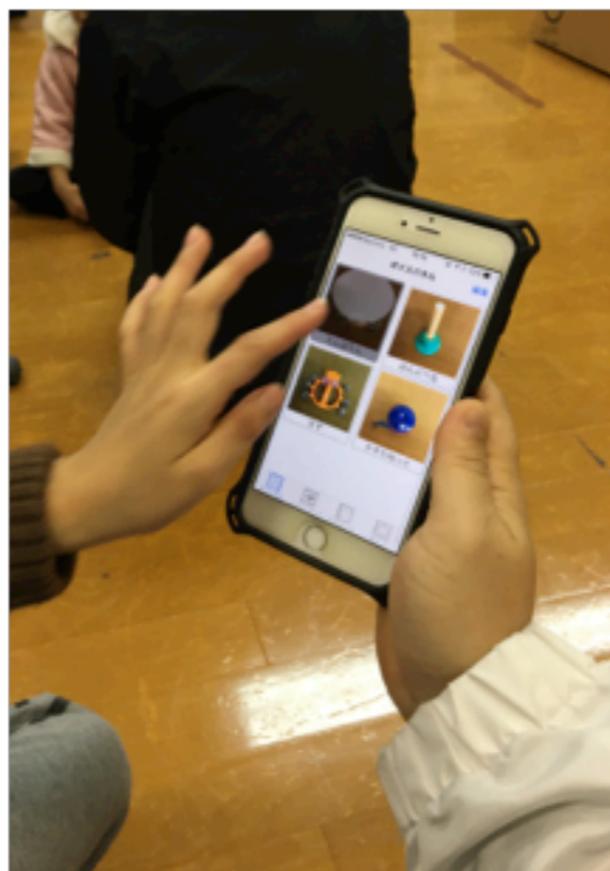
好きな活動で選べるように

絵本の種類と選択肢



生活場面での広がり

選択肢を事前に簡単に
用意できる



- 朝の会に呼びたい友だちを選んで元気調べ
- 音楽の時間に鳴らしたい楽器を選んで演奏
- 校外学習時に、コンビニで食べたいものを選んで買う
- 秋祭りで食べたいものを選んで買う

いろいろな場面で選択する楽しみ

コミュニケーションの変化



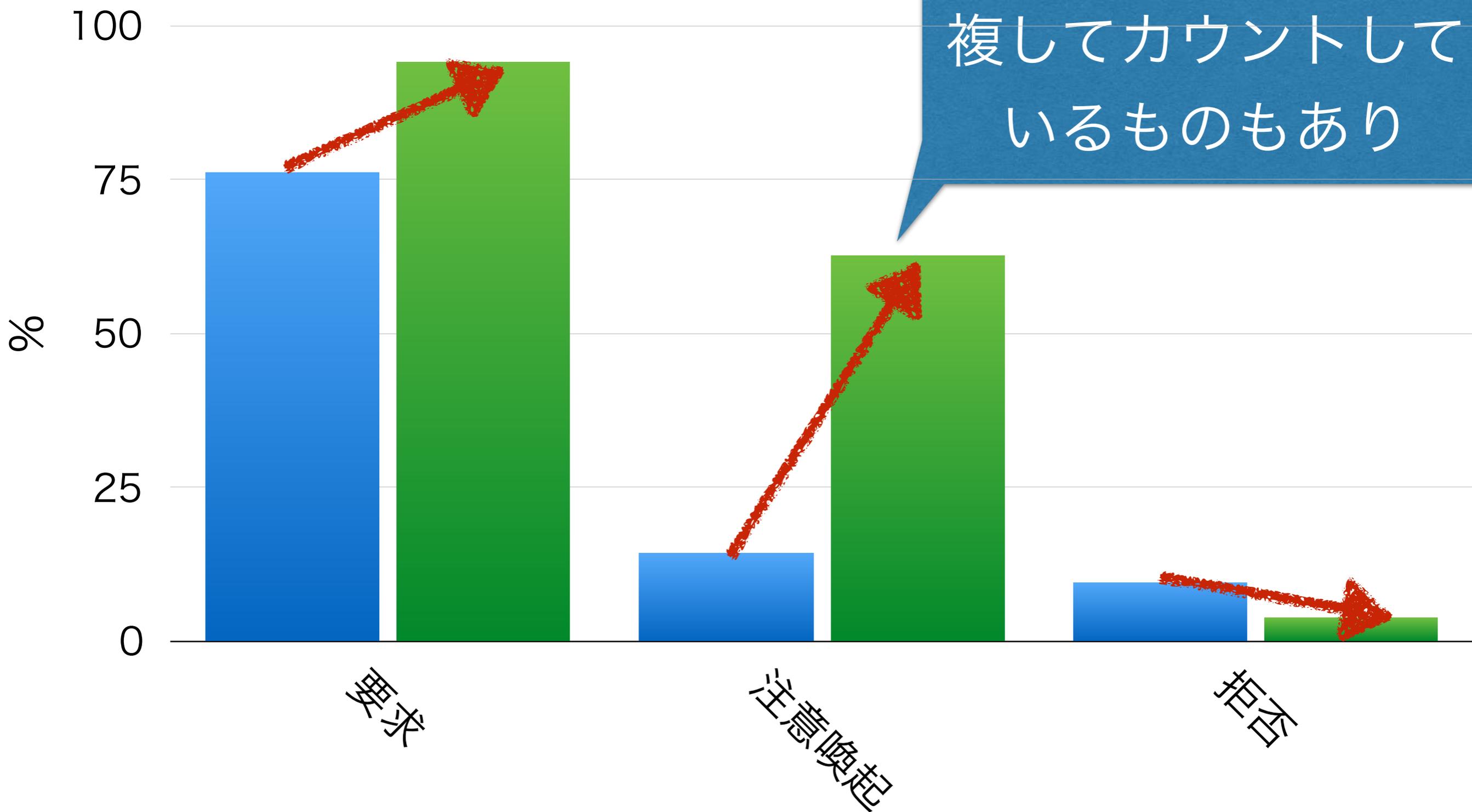
5月



12月

機能

要求と注意喚起は重複してカウントしているものもあり



コミュニケーションの変化

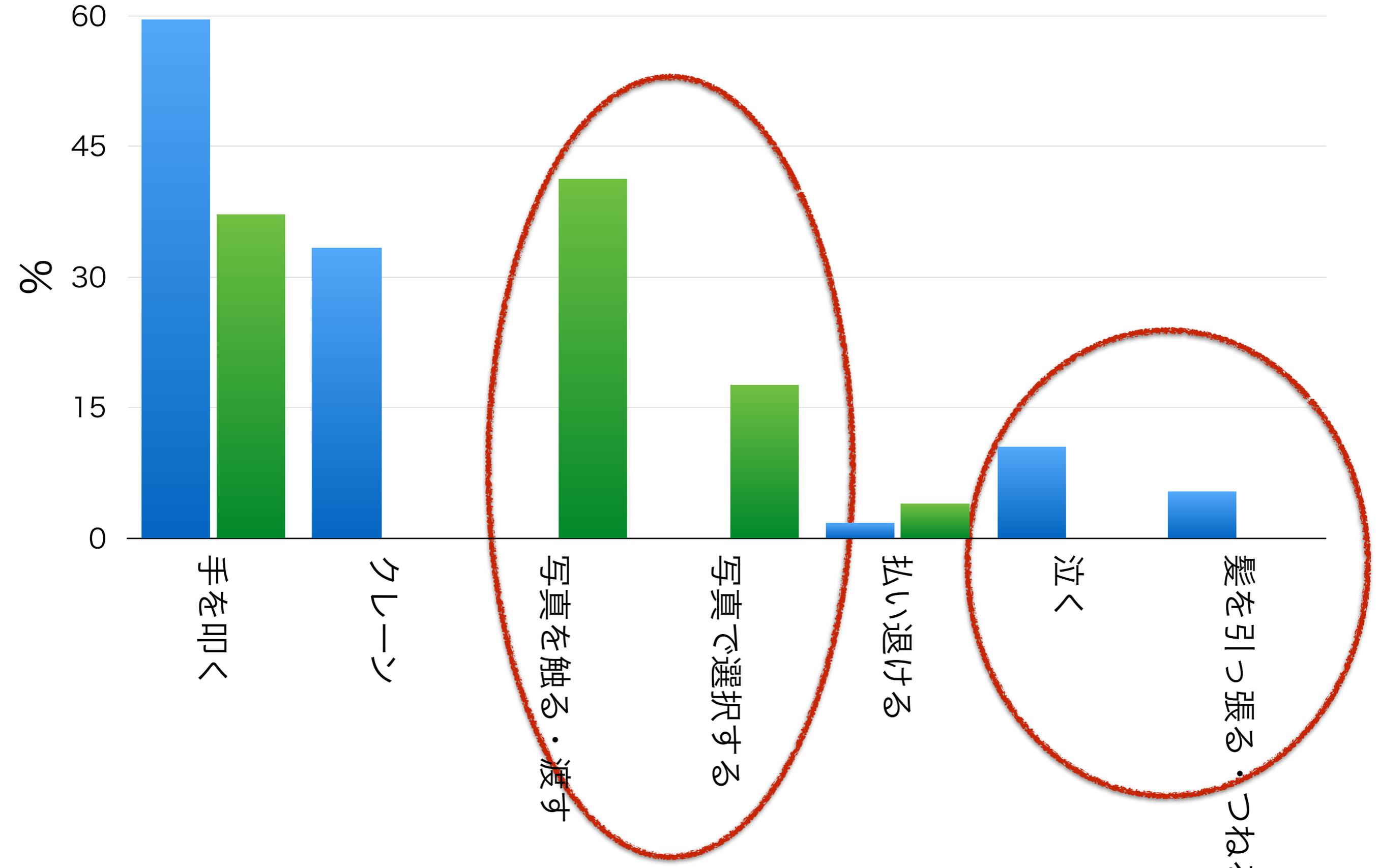


5回目



12月

手段 (方法)

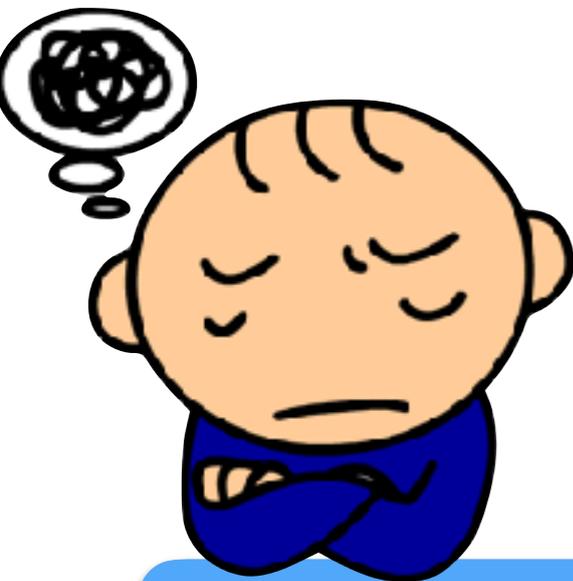


写真で伝わる

写真で選択できる

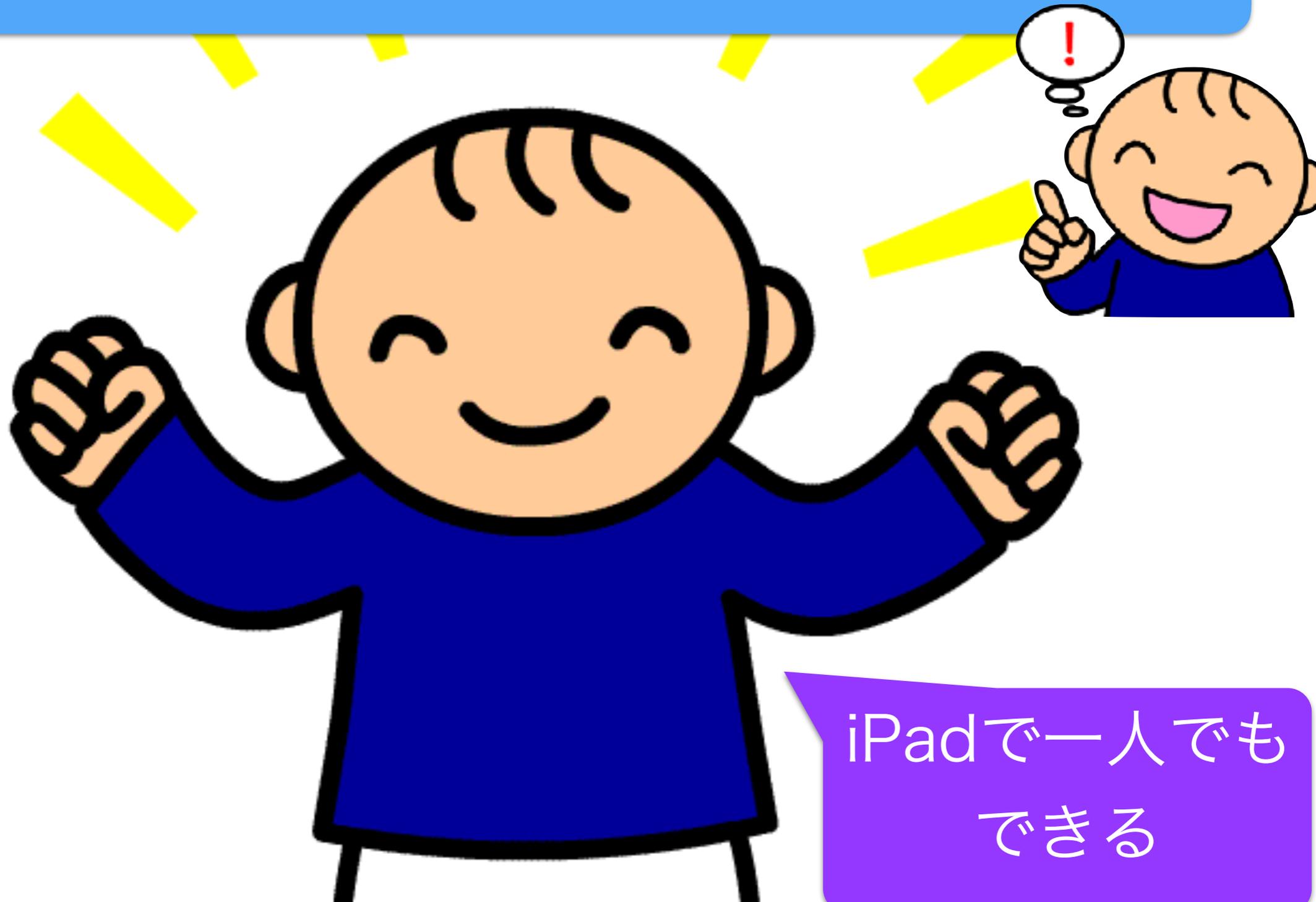
伝わるって
楽しいな

選べる

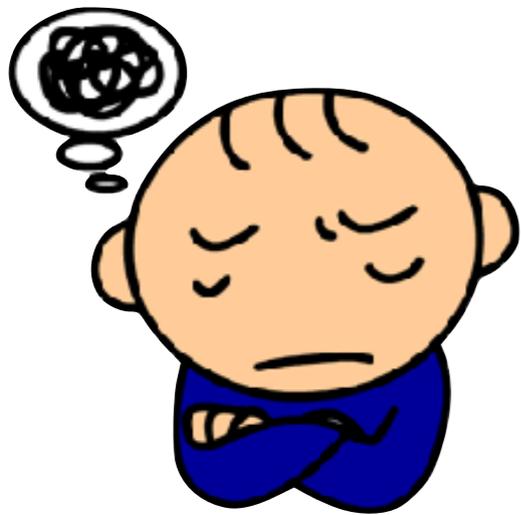


コミュニケーションが増えればいいのか？

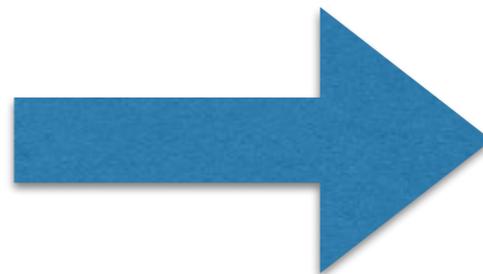
したいことができる・願いが叶う
自分で思いを叶えることが大事



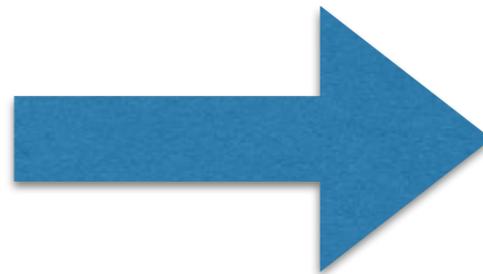
iPadで一人でも
できる



手を叩く、クレーンで
伝わりにくい

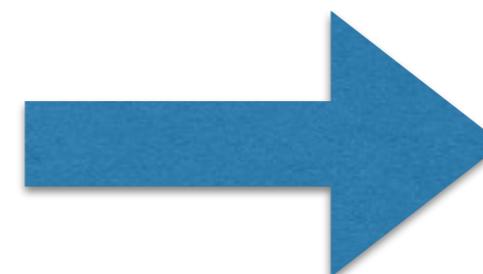


コミュニケーションの
広がり



好きなことができない

好きな活動で選べる
ように



伝える場面が少ない

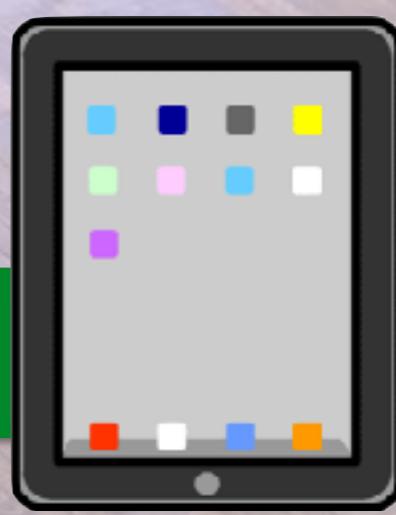
色々な生活場面で伝
えられるように

願いが叶うことが多くなった

今後の実践

選択肢が増える

iPadの活用

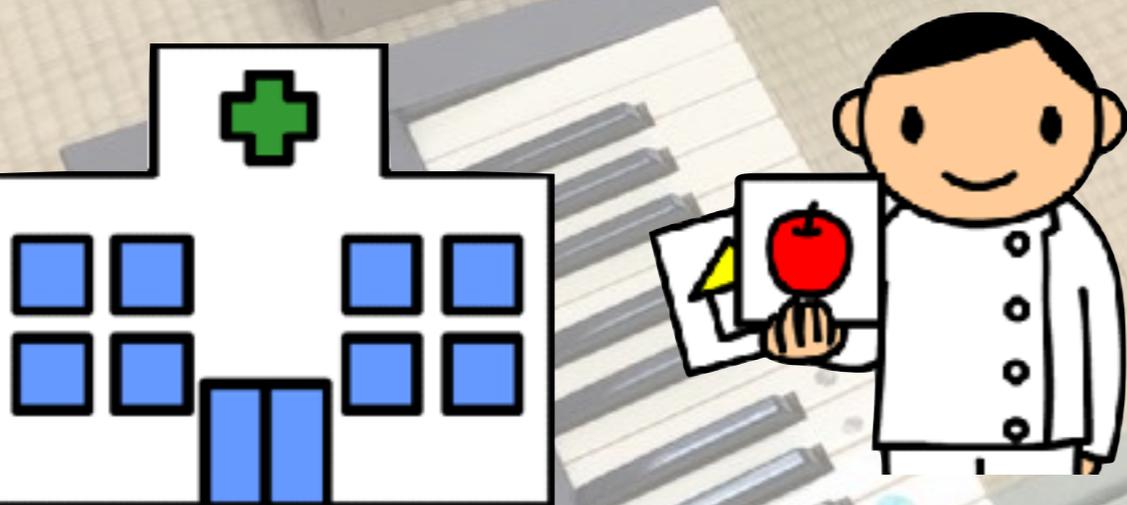


いろいろな場所・
色々な人に
伝える・選ぶ

自分で選ぶ
したいことができる

- センターでしたいことを選ぶ
- 登下校で通る場所をを選ぶetc

- 家の人に
- 他の先生に



伝わった・できた・伝えたい・したい

ご清聴ありがとうございました